



すみれ組だより

7月号



今月の目標

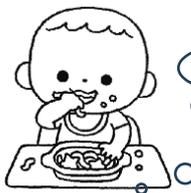
- 水や砂などに触れ、夏ならではの遊びを行い、気持ち良さを感じる。
- 落ち着いた雰囲気の中で、安心して食事や睡眠をとる。

今月のうた

- ♪ たなばたさま
- ♪ アイアイ
- ♪ きらきらぼし

梅雨は一体どこへやら。先月から本格的な夏の暑さが感じられます。この時期は体力や食欲が落ちたり、暑さから睡眠も不十分になり夏バテしやすくなります。園ではこまめな水分補給や休息などを挟み、熱中対策も行いながらこの暑い夏を元気に乗り切りたいと思います！

すみれ組としてスタートして早3ヵ月が経ちました。3人とも少しずつ園生活に慣れていき、畳のお部屋（ほふく室）は今では3人の安心できる場所になりました。玩具棚へずり這いやはいはいで向かっていき、自分の好きな玩具を探し出すことも増えています。歩行ができるお子さんはつくし組に混ざり、どんどん歩ける距離が増えていき、この数ヵ月でのお子さんの成長ぶりに日々驚かされています。子ども達の成長を見逃さない様に、また発達のお手伝いができるように日々の活動を工夫して安全に過ごせる環境を作っていきますね。



手づかみ食べの重要性って…？

- ★発達の促進・・・食べ物を目で見て、手でつかみ、口に運ぶという一連の動作を通して目と手と口の協調運動を促します。
 - ★脳への刺激・・・食べ物の感触や温度を指先で感じることで、脳への発達を刺激します。
 - ★食べる意欲・・・自分で食べる達成感を味わうことで意欲を高め、自己肯定感を向上させます。
 - ★手指の運動機能の向上・・・食べ物をつかむ、持ち上げる、口の運ぶといった動作は指の筋肉や神経系の発達を促します。
 - ★適切な量の学習・・・口に詰め込みすぎたり、こぼしたりする経験を通して、一口で食べられる量を調節することを学び、窒息を防ぐことにも繋がります。
- 食事の仕方には個人差があります。お子さんのペースに合わせて園でも見守っていきますね。

感触遊びの紹介

園では五感を刺激する感触遊びを沢山取り入れています。その中のいくつかをご紹介します！

絵の具遊びでは手形や足形をとりました。ぬるっとする感触に嫌がるお子さんもしれば、くすぐったくて笑ってしまうこともありました。先月は初めて小麦粉粘土にも挑戦しています！柔らかい感触に何度も指で押ししてみたり、思わず食べようとする姿もありました。この時期は何でも口に入れて確かめようとします。園で行う活動には万が一入ってしまったら大丈夫なものを使用し、お子さんが安心して大胆に遊べる活動を考えています。先週から始まった水遊びや沐浴（シャワー）も始めは恐る恐るでしたが、水の感触や冷たさに何度も手を伸ばし、気持ち良さを感じる瞬間がありました。少しずつ慣れていき、夏ならではの遊びを満喫したいと思います。次回は寒天遊びを計画しています。冷たくプルプルとした感触を楽しんでほしいです♪

